

学 科	保育臨床専攻	担 当 教 員	海本 友子		
授 業 科 目	国語表現法演習		科目区分	関連科目	1 単 位
必修・選択	選択	授業形態	演習	開 講 時 期	2 年 次 ・ 前 期
授業の主題 目 標	話しことば、書きことばの両面から国語の効果的な表現方法を学び、演習を通して実践力を養うことを目標とする。話しことばの面では、基礎的、基本的なことからについて理解を深めながら、実践的トレーニングを行いコミュニケーション能力を高めることをめざす。書きことばの面では、望ましい文章の条件を明らかにするとともに、文章を書く心理過程を分析しながら効果的な文章の作成法を学び、実作を通して文章表現力の向上をめざす。				
授業の内容 進 め 方	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 序講、聞き取り調査と友人紹介・スピーチの工夫</li> <li>2. 話す技術・聞く技術</li> <li>3. 話す力への自己診断チェックシートの活用</li> <li>4. 話す力の改善点</li> <li>5. 敬語の種類</li> <li>6. 敬語の使い方</li> <li>7. 文章構成と文章表現</li> <li>8. 読み手聞き手を惹きつける文章の組み立て方</li> <li>9. 用語と表記、表現上の諸問題</li> <li>10. レポートの書き方</li> <li>11. 小論文、論文の書き方</li> <li>12. 就職活動の準備（エントリーシート・自己推薦の書き方など）</li> <li>13. 手紙の書き方</li> <li>14. 新聞記事の構成</li> <li>15. 社説コラムの文章</li> </ol> <p>定期試験は実施しない</p>				
実務経験を 活かす内容					
テ キ ス ト 教 材	テキスト 頭がいい人の文章の書き方（小泉十三他，河出書房新社） 参考図書 文章表現入門（演習編）（速水博司，蒼丘書林） 話す力が面白いほどつく本（櫻井弘，三笠書房）				
準備学習の 具体的内容	課題とする文章作成の下書き，構成案。				
評価の方法 基 準	授業への取り組み（50%） レポート（50%）				
履 修 上 の 注 意	なし				